

■地域密着型金融の推進に関する基本的な方針

「地域密着型金融」とは、「お客様との親密な長いお付き合いの中で蓄積してきた情報を基に行っていく銀行取引」のことです。当行の地域密着型金融の推進に関する基本的な理念は、「地域貢献に関する考え方」（P1）に記載した行是の理念そのものであり、行動の軌範として役職員に深く浸透しています。

七十七銀行では、こうした基本的な理念に基づき、以下を中期経営計画に定めています。当行はこの理念の実現に向け、これまで以上に地域社会の発展に貢献してまいります。

1. 目指す銀行像（中期経営計画「当行が目指す銀行像」）

「地域と共に新たな時代を創造する『Best creative bank』」
ベスト クリエイティブ バンク

2. ステークホルダーに対する貢献(中期経営計画「重点施策」より)

(1) 地域経済発展への貢献

地域産業構造変換への対応、地元企業の育成・再生支援に取り組めます。

(2) 顧客満足度の向上

コンサルティング能力の向上とホスピタリティの追求により顧客満足度の向上を図ります。

■地域密着型金融推進計画（平成23年度）

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

○創業・新事業支援機能等を強化します。

目 標：創業・新事業支援実績件数：50件

○事業支援・経営改善支援機能等を強化します。

○事業承継、相続対策ニーズに積極的に対応します。

目 標：事業承継・相続提案件数：200件

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

○資金調達手段多様化への取組みを強化します。

目 標：ABL（アセット・ベース・レンディング：動産担保融資）取扱件数：10件

○行員の目利き能力の向上を図ります。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

○食製品および工業製品を対象としたビジネス商談会を開催します。

目 標：ビジネスマッチング情報提供件数：1,500件

○自動車関連産業やアグリビジネス等、地場産業の発展を支援します。